

ラーニングテクノロジーコンテスト 「ラーニング・イノベーション グランプリ 2016」 応募受付中！

モバイルラーニングコンソシアムは、教育システム情報学会との共催で、教育分野の ICT 活用促進イベント「ラーニングテクノロジー 2016」(2016年6月8日(水)～10日(金)、東京国際フォーラム(東京・有楽町))にて、「ラーニング・イノベーショングランプリ 2016」を開催します。

「ラーニング・イノベーション グランプリ 2016」は、現在の eラーニングに限らず、クラウドやビッグデータなどテクノロジーと教育を結びつけることによる、これまでにない学習・教育方法やスタイルなど、ラーニングテクノロジーに関する新しいアイデアを広く募集するコンテストです。コンテストでは、高等教育機関(大学・大学院・高等専門学校等)の研究室(チーム)単位でエントリーしていただき、一次・二次の審査を行ったのちに、最終審査を「ラーニングテクノロジー 2016」内で開催します。エントリーしたチームにとっては、これまでの研究成果を広く産業界にアピールする機会であるとともに、産業界の専門家からアドバイスがもらえる絶好のチャンスです。なお、発表者は学生に限らせていただきます。

「ラーニング・イノベーション グランプリ2016」は、新技術、ハードウェア、ソフトウェア、ビジネスプラン、用途提案のいずれかのカテゴリでエントリーできます。学生個人や研究室単位で、応募内容をまとめたインターネット動画を投稿していただきます。応募された提案内容は、ラーニングテクノロジーとしての斬新さや独創性もさることながら、実用化された場合の有効性や波及効果の観点から審査されます。また、提案内容の説得力を評価するために、発表者の情報収集・活用・分析能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力といった観点からも審査されます。発表する学生の皆様にとっては、就職、起業の登竜門としても活用することができます。なお、最終審査(6/8東京に)参加できること(代理発表も可、ただし学生に限る。)が、応募の条件になっています。

テクノロジーで進化する新しい教育のあり方について、キラリと光る、新しいアイデアをお待ちしているとともに、プレスの皆様には特に会期中の積極的な取材活動をお願いいたします。



【概要】

- | | |
|----------|---|
| ◆企画名 | 「ラーニング・イノベーション グランプリ 2016」 |
| ◆公式 HP | http://ligp.gingerapp.co.jp/ |
| ◆主催 | モバイルラーニングコンソシアム |
| ◆共催 | 教育システム情報学会 / 日本イーラーニングコンソシアム (eLIG) |
| ◆協力 | 日経 BP 社 |
| ◆応募サイト協力 | 株式会社ジンジャーアップ |

【コンテストの特徴と目的】

これまでの eラーニングの延長線上に限らず、クラウドやビッグデータなど、来たるべき IoT 時代にふさわしい新しい発想のアイデアを広く募集します。これまで温めてきたアイデアのアウトプットを作れる機会であるとともに、専門家からアドバイスがもらえる絶好のチャンスです。学生個人や研究室単位で、インターネット動画を使って簡単に応募ができます。情報収集・活用・分析能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、独創性などの観点からも審査され、要素技術の実用化はもちろん、発表する学生の皆様にとっては就職、起業の登竜門としても活用することができます。

【スケジュール】

申込受付	3/1(火)~4/15(金) : 「応募フォーム」からお申込ください。
一次審査	4/28(木)
二次審査	5/16(月)
最終審査	6/8(水)

【審査メンバー】

審査員	井手 啓人	: 株式会社ジンジャーアップ 代表取締役
	柏原 昭博	: 教育システム情報学会 副会長、電気通信大学 教授
	鎌田 純子	: 株式会社ボイジャー 代表取締役社長
	小林 建太郎	: 株式会社デジタル・ナレッジ 執行役員
	長瀬 昭彦	: 株式会社 WARK 代表取締役
	藤井 直人	: モバイルラーニングコンソシアム 代表理事、株式会社ヌーサイト 代表取締役

(敬称略、50音順)

【アワード】

上位1チーム: 最優秀ラーニングテクノロジー賞 (副賞: 10万円)

上位2チーム: 優秀ラーニングテクノロジー賞 (副賞: 5万円)

一次審査通過研究室は モバイルラーニングコンソシアム 2016 年度会費免除

最終選考研究室 (5件) にはラーニングテクノロジー2016 会場でのプレゼンテーション権を授与
その他、ラーニングテクノロジー関連企業へのプレゼンテーションの場として活用

【参加資格】

高等教育機関 (大学・大学院・高等専門学校等) の研究室 (チームでのエントリーも可。ただし、発表は学生に限ります。) 最終審査 (6/8 東京) に参加できる方 (代理発表も可。ただし、発表は学生に限ります。) なお、広報活動の一環として、写真・ビデオ撮影ならびに「ラーニングテクノロジー2016」公式サイト、Facebook 等での公開、メディアへの情報配信、取材やインタビューを受けていただく可能性があります。参加申し込みは、この点をご承諾いただいたものとみなしますのでご了承ください。

【最終審査展示会】

イベント名	「ラーニングテクノロジー2016」 (http://learntech.nikkeibp.co.jp/exhibit/)
会期	2016年6月8日(水)~10日(金)
会場	東京国際フォーラム

【お問い合わせ】

モバイルラーニングコンソシアム (担当: 秋山)

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町 16-5 新日本橋長岡ビル 2F

問い合わせフォーム <http://www.mobilelearning.jp/FormMail/info/FormMail.html>